

ISO八潮市環境マネジメントシステム

平成22年度の市役所のエコオフィス取組状況を報告します。

温暖化防止への取組み

市では環境方針を制定し、平成16年度から環境マネジメントシステムを構築して環境負荷の削減に取り組んでいます。システムの実施範囲は本庁舎・別館、消防署、保育所などすべての施設で、市の施策・事業がシステムの対象です。

市役所ではエコオフィスに取組み、電気・ガス・水道などの使用量やごみ発生量の削減、紙ごみの再資源化に取り組んでいます。

特に電気・紙・水使用量、ごみ発生量については、システムの中で環境マネジメントプログラムを策定して、具体的に削減目標を設定しています。なお、紙ごみの再資源化については、職員の回収作

表1 削減取組み結果と削減額

項目	平成22年度		平成15年度 使用(排出)量	削減量	削減率 (%)	単価 (円) ※2	削減額(円)
	目標	使用(排出)量					
電気使用量 (kwh)	平成13、14、 15年度の平均 値と比較して、 3%削減	3,172,980	3,397,826 ※1	224,846	6.6	25	5,621,150
紙使用量 (枚)	平成15年度 と同様	2,988,683	2,809,109	-179,574	-6.4	3.2	-574,637
水使用量 (m)	平成15年度 と比較して、 5%削減	34,344	34,783	439	1.3	270	118,530
ごみ排出量 (kg)	平成15年度 と比較して、 20%削減	53,133	71,080	17,947	25.2	32	574,304
合計削減額(円)							5,739,347

※1 電気使用量の消防署分については、新設された消防庁舎の平成22年度分の数値を使用
※2 単価は、16年度取組み結果で使用した数値

普段の生活を 見直してみませんか!

私たちは毎日生活するうえで多くのエネルギー、資源を消費しています。エネルギーの消費による二酸化炭素をはじめとする地球温暖化ガスの排出は、異常気象を引き起こす原因の一つと考えられています。

エネルギーの消費は何らかの形で地球温暖化を招きます。市民の皆さんもライフスタイルを見直すことをはじめとして、地球温暖化防止に取り組んでみましょう。省エネルギー、省資源は温暖化防止だけでなく経費の削減にも通じます。



平成22年度の二酸化炭素の排出量は、それぞれのエネルギーの使用量(単位はkg/CO₂/kg)に排出係数を乗じて計算します。エコオフィスの取組みによる削減量は表のとおりで、平成15年度と

二酸化炭素排出削減への取組み

削減結果については表1のとおりで、紙と水の使用量は削減目標を達成することができました。

表2 二酸化炭素排出削減量

エネルギーなど	排出係数	平成22年度 排出量(kg)	平成15年度 排出量(kg)	削減量(kg)
電気	0.395	1,253,327	1,342,141	88,814
水	0.36	12,364	12,522	158
ごみ	2.69	142,927	191,205	48,278
合計	-	1,408,618	1,545,868	137,250

※紙使用から発生する二酸化炭素については、製紙会社の製造工程でカウントされていますので市のマネジメントシステムの中には含まれていません。
※電気の排出係数については、東京電力機の排出係数です。
※二酸化炭素削減量137トンとは、ぶな林24ヘクタール(やしお中央公園約21個分)が1年間に吸収する二酸化炭素量に相当します。

ISO14001の取組みで平成22年度は、約573万9千円削減できました!

比較して13万7250キログラム削減できました。

環境リサイクル課 ☎ 235

八潮街並みづくり100年運動の取組み

八潮街並みづくり100年運動実行委員会では、今年度も「八潮らしい街並みづくり」に向け、さまざまな取組みを行う予定です。皆さんもぜひご参加ください。

都市デザイン課 ☎ 346

八潮街並みづくり100年運動も4年目の活動となりました。これまで、地域性を生かした「街並みづくり」や「住宅モデル」の提案、資源活用プロジェクトとして、資源をモチーフとした「八潮アロハ」や公園のトイレを飾りつける「トイレナール」の提案、しよく(食、職)に着目した「しよくにんインタビュー」など、さまざまな活動、提案を行ってきました。

プロジェクト① 家づくりガイドライン

50年、100年先を見据えた八潮らしい街並みづくりのため、家づくりに関するガイドラインを検討します。

ガイドラインには、八潮らしい街並み形成に向けた家づくりに関するアイデアのほか、八潮での生活の仕方、家づくりに必要なさまざまな情報を掲載したいと考えています。

今後、皆さんのご意見を募集する予定です。

プロジェクト② 資源活用プロジェクト 「まちのツカイカタ」

第10回環境首都コンテストにおいて 100年運動の活動が先進事例として 特別表彰を受けました!

八潮街並みづくり100年運動は、「外部の視点を取り入れたこと」「地域の価値を再認識すること」「当事者として市民・事業者が参加していること」などが評価され、先進事例の中でも評価が高く、持続可能な地域社会をつくる先進的かつ具体的な施策であると認められて、先進事例特別表彰を受けました。



「まち」には、その魅力に気づかず、十分に利用・活用されていない場所や空間がたくさんあります。そこで、建築や環境デザインの立場から、八潮の「まち」をあらためて調査し、市民の皆さんに身近な場所を「こんな使い方」や「こんな仕掛け」をすると、日々の生活や余暇活動をするなかで「楽しく、喜びのある空間に変わるのではないか」、また、「魅力ある街並みが形成されていくのではないか」という「まち」のリノベーション(改修)を提案します。

また、今年度はこの提案の中から、モデル事業を実施します(八潮アロハ(ポロシヤツ)プロジェクトは既に実践しています)。

※詳細が決定的次第お知らせします。

まちづくりフォーラム

1年間の活動成果の発表会である「まちづくりフォーラム」を平成24年1月に開催する予定です。

皆さんの参加をお待ちしています。